

令和8年1月19日  
港湾局産業港湾課

**「水素を燃料とする荷役機械の導入促進に向けた検討会（第5回）」を開催します  
～導入にあたっての課題と対応を検討～**

国土交通省港湾局では、我が国の産業や港湾の競争力強化と脱炭素社会の実現に向け、令和6年度より水素を燃料とする荷役機械を港湾のターミナルにおいて安全かつ円滑に導入・普及するための検討を行っています。

今回の検討会では、これまでの検討により明らかになった導入にあたっての課題について、現地実証や調査の結果を踏まえ、対応方策及び港湾運送事業者等を対象としたガイドラインへの反映方法を検討します。

日 時：令和8年1月23日（金）13:30～15:30

場 所：AP赤坂グリーンクロス4階 ROOM E（オンライン併用）  
（東京都港区赤坂2-4-6）

議 事：（1）第4回検討会におけるご意見と対応（案）  
（2）課題と確認結果・対応（案）  
（3）水素を燃料とする荷役機械の導入ガイドライン（案）

構成員：別紙名簿参照

取材につきましては、冒頭の頭撮りは可能、それ以降の傍聴は不可とさせていただきます。冒頭の頭撮りを希望される方は、1月22日（木）15:00までに

（hqt-cnp@gxb.mlit.go.jp）までメールにて氏名・所属・連絡先（電話番号、メールアドレス）をご連絡のうえ、当日13:15までに会場にお越しく下さい。各社原則1名とさせていただきます。なお、取得した個人情報適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。

開催結果につきましては、後日、以下の国土交通省ホームページに掲載いたします。

（URL）[https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan\\_tk4\\_000107.html](https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk4_000107.html)

（2次元コード）



【問い合わせ先】港湾局 産業港湾課 CNP推進室 後藤、増田  
（代表）03-5253-8111〔内線46-468、46-451〕（直通）03-5253-8672

## 水素を燃料とする荷役機械の導入促進に向けた検討会 構成員名簿

(敬称略)

## (有識者委員)

長岡技術科学大学 教授	阿部 雅二郎
横浜国立大学大学院工学研究院 教授	光島 重徳
国土技術政策総合研究所 特別研究主幹	藤田 勇
国土技術政策総合研究所 港湾施設研究室 室長	竹信 正寛

## (実証事業実施主体)

国土交通省関東地方整備局港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 室長	福本 裕哉
国土交通省近畿地方整備局港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室 室長	山本 悟
東京都港湾局港湾経営部 物流企画担当課長	新井 喬雄

## (港湾管理者)

横浜市港湾局政策調整部政策調整課 カーボンニュートラルポート担当課長	中村 仁
神戸市港湾局港湾計画課 課長	谷 幸治

## (国土交通省港湾局)

国土交通省港湾局産業港湾課 課長	早川 哲也
------------------	-------

## (オブザーバー)

経済産業省産業保安グループ高圧ガス保安室  
経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部  
水素・アンモニア課  
厚生労働省労働基準局安全衛生部安全課  
高圧ガス保安協会

## (事務局)

国土交通省港湾局  
(一社) 港湾荷役システム協会